

1 - 1 北海道とその周辺の最近の地震活動(1980年12月 - 1981年5月)

Recent Seismic Activity in and around Hokkaido (December,1980-May,1981)

北海道大学理学部
Faculty of Science, Hokkaido University

この期間には、太平洋側の海域には大きな地震の発生はなかったが、内陸および日本海側ではかなり活発な地震活動がみられた。第1図はこの期間の深さ60km以浅の地震の震央分布である。

1981年2月3日13時26分に奥尻島西方沖に発生した地震(第1図A)はM4.4で奥尻島で震度Ⅱであった。この地震には1時間前に1個の前震があり、6日まで余震が続いた(本震以外はすべて無感地震)(第2図)。

1981年3月30日から4月1日の間に御園(MSN)観測点付近(第1図B)で群発地震活動(いずれも無感)があった(第3図)。(なお、この付近に密集している震央のうち、この群発地震によるもの以外の大部分は碎石発破による地震動である¹⁾)。

また、4月2日にはえりも岬南東沖(第1図C)にも群発地震活動(いずれも無感)があった(第4図)。

4月19日22時20分頃、旭川、留萌で震度Ⅲ、羽幌で震度Ⅱの地震(M~5, 第1図D)が発生した。この地方では稀にみる強震であったが、過去にはさらに規模の大きい地震活動があったことがわかる(第5図, 第1表)。

そのほかの有感地震としては、3月12日の室蘭付近(室蘭で震度Ⅱ)、4月9日の北海道東部(川湯で震度Ⅱ~)、5月25日の宗谷海峡(稚内で震度Ⅱ)の地震があった(第1図, E, F, G)。

また、1月23日13時59分に日高地方西部に発生した地震は顕著な稍深発地震(M=7.1, h=130km(JMA速報))で、浦河で震度Ⅴ、札幌で震度Ⅲなどであったが、この地震については別に報告する²⁾。(本谷義信)

参 考 文 献

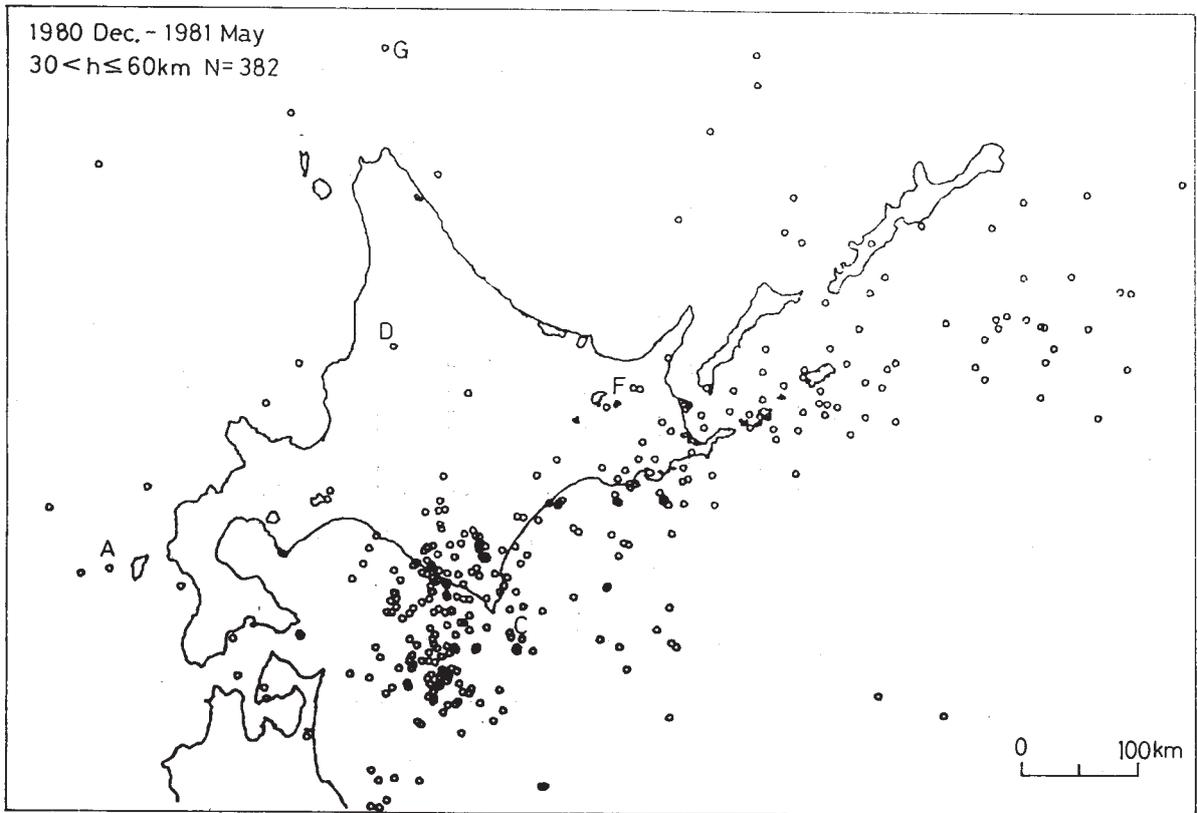
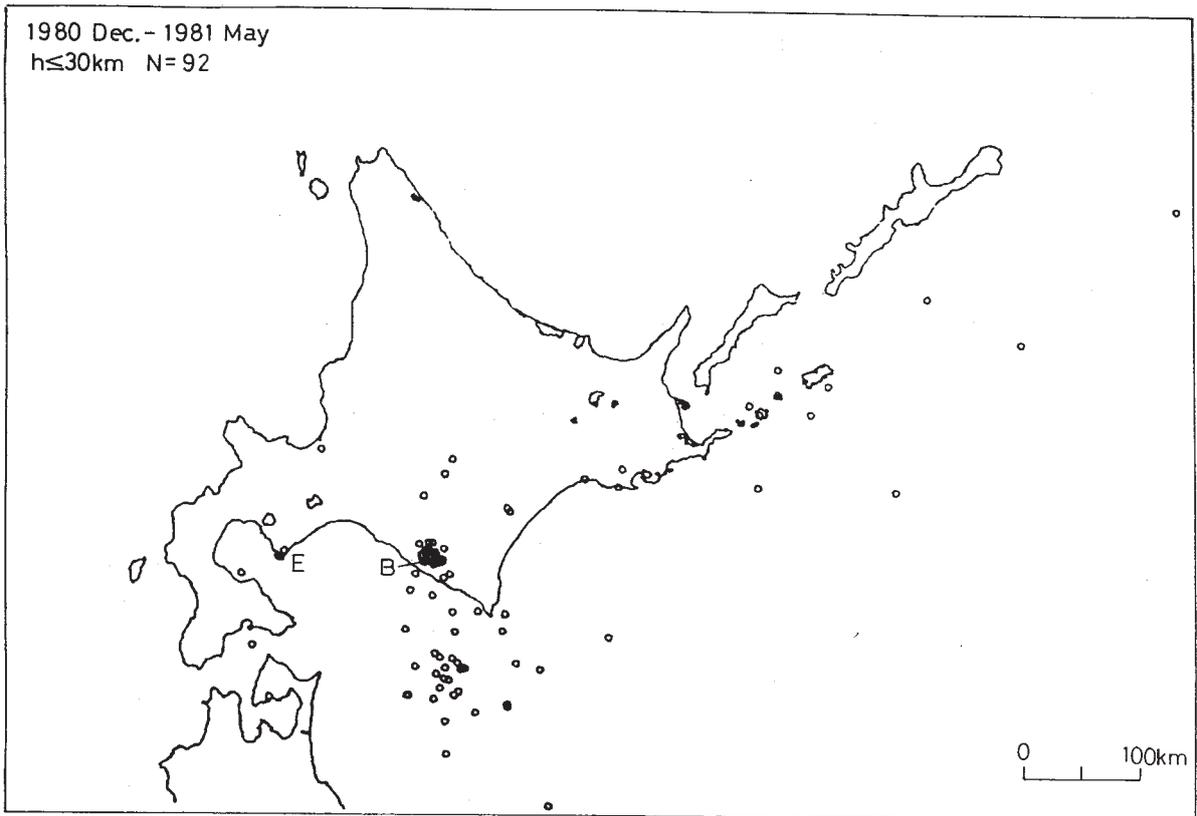
1) 北大理学部: 北海道とその周辺の最近の地震活動(1980年6月 - 11月), 連絡会報, **25** (1981), 1 - 2.

2) 北大理学部: 1981年1月23日日高西部の稍深発地震(M7.1), 連絡会報, **26** (1981), 6 - 8.

第1表 北海道北西部の主な浅発地震 (1926 ~ 1981)

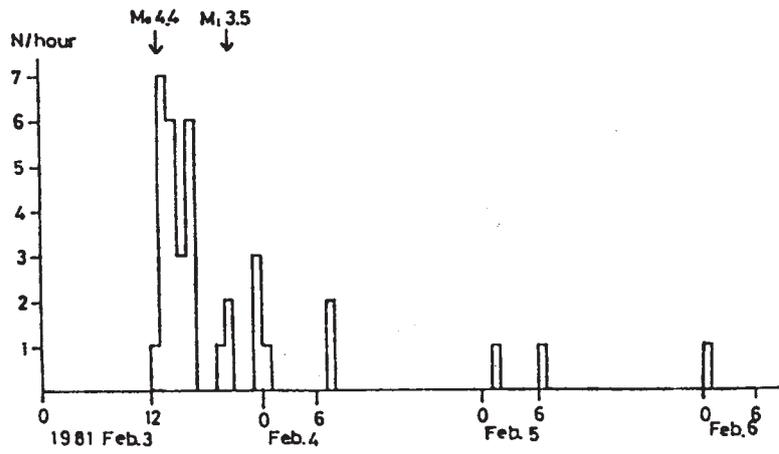
Table 1 Noticeable shallow earthquakes in the northwestern part of Hokkaido.

発 生 時 間	震 央	最大震度, 記事
1928 Feb 21 0834	43.75°N 142.25°E	伊納V, Feb 26 2019にも地震伊納IV, 余震または双子
1930 Aug 17 1450	44.20 142.15	添牛内III, 同日 0717 前震, Sep 05 まで余震続く
1934 Sep 19 0644	44.35 142.20	朱鞠内IV, Sep 22 まで余震続く
1937 Nov 01 0011	43.75 142.30	伊納IV
1955 Nov 30 0118	43.80 142.20	旭川III, Dec 19 0332 にも II
1977 Jan 09 1539	44.81 141.82	遠別III, M = 3.9
1977 Sep 20 1641	43.54 141.93	滝川II, M = 4.0
1978 Aug 02 2203	43.94 142.04	M = 3.5
1979 Oct 23 0149	44.77 142.17	M = 3.6
1981 Apr 19 2219	44.04 142.09	旭川III, h = 11 km, M ~ 5. 32 分後に微小余震 (M 2.9)



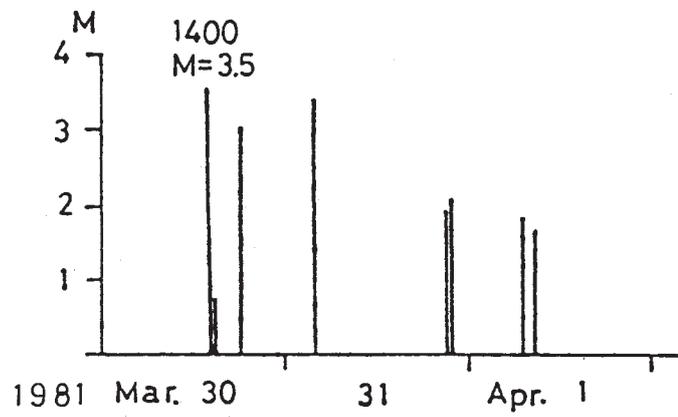
第1図 北海道とその周辺の浅発地震の震央分布。A～Gは本文参照。

Fig.1 Epicenter distribution of shallow earthquakes in and around Hokkaido.



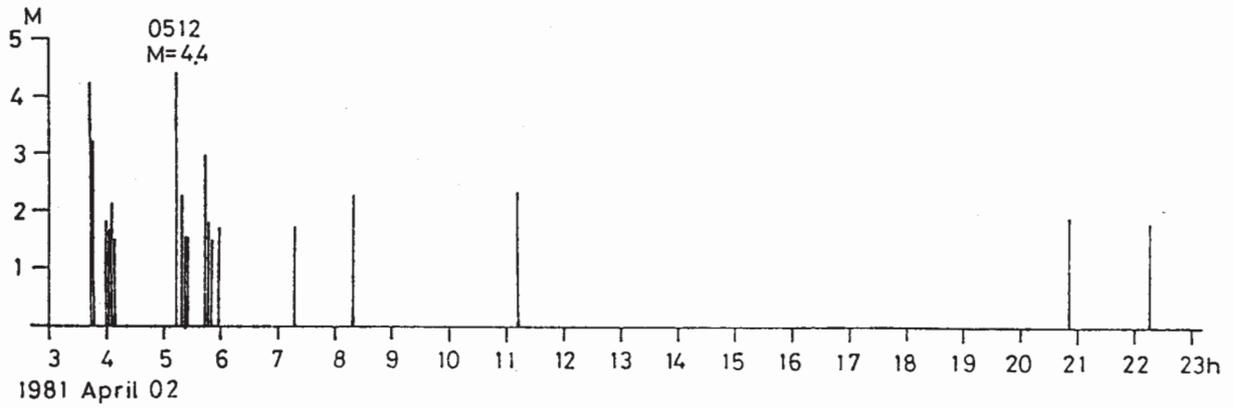
第2図 奥尻島付近の地震活動

Fig. 2 Seismic activity near Okushiri Island (A in Fig. 1).



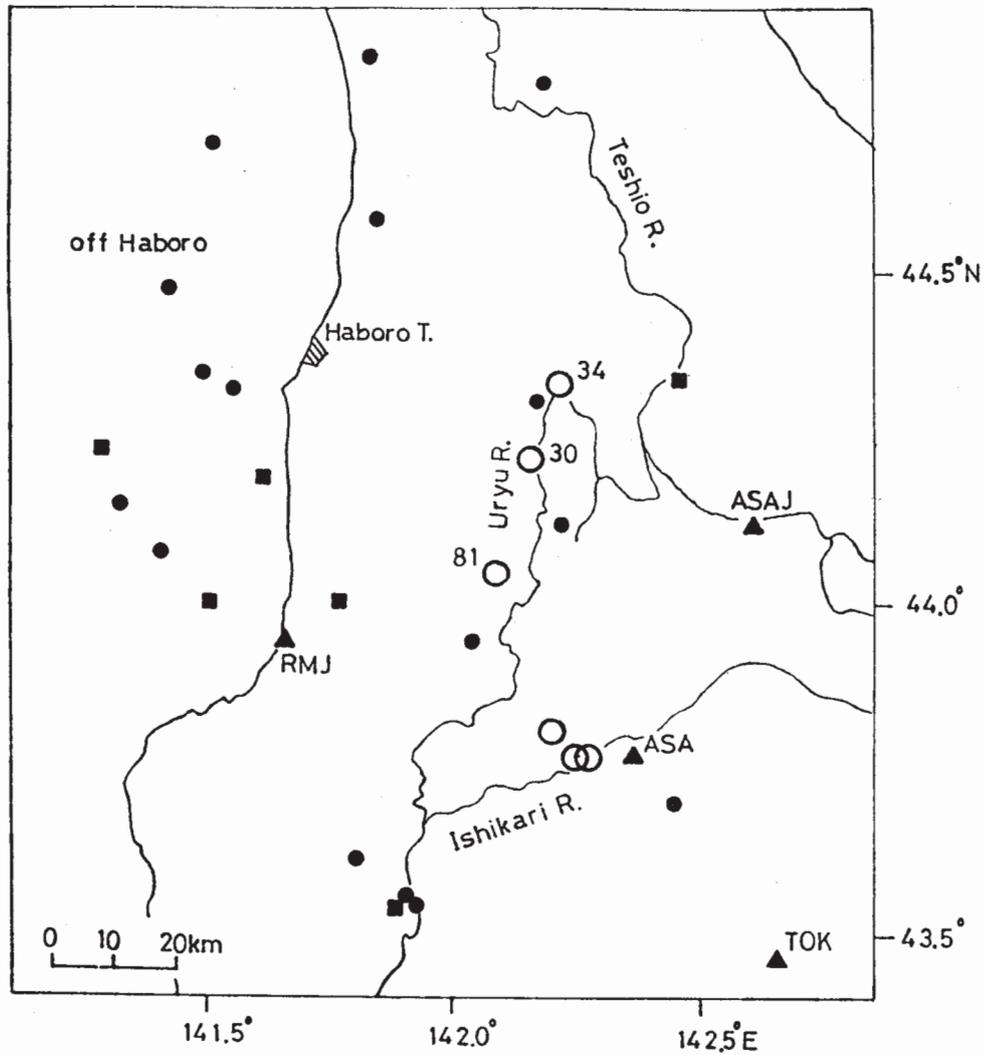
第3図 日高地方西部御園付近の地震活動

Fig. 3 Earthquake swarm near the west coast of Hidaka district (B in Fig. 1).



第4図 えりも岬南東沖の地震活動

Fig. 4 Earthquake swarm southeast off Erimo Cape (C in Fig. 1).



第5図 北海道北西部の浅発地震の分布

四角：気象庁による震央（1926～），黒丸＝北大地震予知センターによる震央（1976.7～），白丸：主な有感地震，三角：観測点

Fig. 5 Epicenter distribution of shallow earthquakes in the northwestern part of Hokkaido (1926-1981). solid circle: by RCEP, square: by JMA, open circle: felt event, triangle: JMA seismic station.